

	団体名 構成員名	Q1 構成員独自で行っている取組みや他団体と個別連携して行っている取組みで、地域活性化や人材の育成・定着及び活躍の場の形成に資するもの（テーマ・項目ごと）	
		取組名・連携先	取組内容
・県内大学等との連携関係 （包括連携協定等による フィールドワーク、調査研究等）	善通寺市	善通寺市AKARIプロジェクト ・香川大学	香川県の伝統工芸品である讃岐提灯をつかったブランディング事業
	観音寺市	観音寺市定住促進プロジェクト ・香川大学「瀬戸内地域活性化プロジェクト観音寺班」	アニメ作品を現実化した海岸清掃、廃校の利活用を促すイベント、他市班との合同事業など、大学生視点を取り入れて市の魅力を発信している。
	東かがわ市	香川大学との域学連携	・地域課題の「調査」「分析」「提案」など学術的な支援、・スマホ教室の開催、 ・大学生が講師となった寺子屋、・地域コミュニティ協議会が主体となる事業への若い人材力活用による支援
	土庄町	土庄町域学連携交流事業 ・香川大学、徳島文理大学等	香川大学・徳島文理大学等と単独で連携しているフィールドワーク・調査研究・プロジェクトなど
	小豆島町	包括連携協定 ・四国学院大学	(1) 教育、芸術・文化の活性化及び発展、(2) 地域振興及び産業振興、(3) 地域を活性化させる人材の育成及び交流の推進
		包括連携協定 ・香川大学	(1) 教育及び研究の推進、(2) 産業の振興及び観光施策の推進、(3) 文化及びスポーツの振興、(4) 住民の交流促進及び人材育成、(5) 健康及び医療の充実
		包括連携協定 ・徳島文理大学	(1) 学術研究情報の交流、(2) 共同調査・研究及び受託研究、(3) 調査・研究成果の公開活用、(4) 学生の教育・研究等、(5) 教育及び文化の振興
		包括連携協定 ・せとうち観光専門職短期大学	(1) 観光振興・地域振興の構想と実践、(2) 観光振興・地域振興に係る人材育成、(3) 情報の交流と発信
	三木町	大学等との包括連携事業 ・香川大学、三木高校、高松大学・高松短期大学	平成28年10月3日 香川大学、令和2年7月31日 三木高校、令和3年3月26日 高松大学・高松短期大学
	多度津町	竹あかり〜たどつの灯〜 ・香川大学	香川大学の学生が主体となったまちづくりプロジェクト「たどつまちlabo」主催の竹あかり展示イベントが町内で実施された。 イベントの前段となるワークショップの会場提供や、イベント当日の準備等に協力。
	まんのう町	特産品の販路拡大、商品開発 ・香川大学	ひまわりを使った特産品のPR、新商品の共同開発
・県外の大学との連携関係 （体験型プログラム等）	香川大学	【香川と都市圏の大学連携推進事業（KBP）】 瀬戸内の海をデザインする ・香川大学・芝浦工業大学・津田塾大学・東京農業大学 ・土庄町・香川県環境管理課・瀬戸内オーシャンズXほか	香川大学・芝浦工業大学・津田塾大学・東京農業大学の4大学の学生が、 瀬戸内海の家ごみの現状を調査するとともに解決策を提案した
		【香川と都市圏の大学連携推進事業（KBP）】 うどん県で楽しいをシゴトにする ・香川大学・芝浦工業大学・津田塾大学・東京農業大学 ・土庄町・小豆島町・高松市・牟礼庵治商工会 ・東洋オリーブ・（一社）トピカ・JA香川県ほか	香川大学・芝浦工業大学・津田塾大学・東京農業大学の4大学の学生が、 県内の自治体および地場産業・団体での仕事体験を通して職場理解・課題解決に取り組んだ
	高松市	香川と都市圏の大学連携推進事業 一かがわBridge プロジェクトー ・香川大学地域連携推進課	香川大学と包括連携協定を締結している津田塾大学、芝浦工業大学、東京農業大学の学生の就業体験プログラム
	小豆島町	香川と都市圏の大学連携事業	就業体験型のプログラムを実施。地域課題解決に向けたフィールドワークを実施。

	団体名 構成員名	Q1 構成員独自で行っている取組みや他団体と個別連携して行っている取組みで、地域活性化や人材の育成・定着及び活躍の場の形成に資するもの（テーマ・項目ごと）	
		取組名・連携先	取組内容
・市町等と企業等との連携関係	四国学院大学	金融経済教育 ・野村証券	キャリア教育としてガイダンスにおける講演等（予定）
		市内小中学校における演劇ワークショップ実施（検討中） ・善通寺市教育委員会	小中学生向けの演劇ワークショップを行うことによって、小中学校における新たな教育の在り方を提示し、学生にとっては学んだ成果を活かしファシリテーターの役割を学ぶ機会となる。
	坂出市	坂出市高校生起業家育成プログラム事業 ・坂出商工会議所青年部、 百十四銀行地域創生部、 坂出商業高校	高校生に対し内省教育と起業家教育を用いた自立的、能動的な人材を育成するプログラム（アントレプレナーシップ事業「放課後起業クラブ」）を実施。 （全5日間の日程で、計6コマの講義、ワークショップを通してグループごとにビジネスプランを作成し、最終日にプレゼンテーション、審査会を実施するもの） （坂出商工会議所青年部、百十四銀行地域創生部には、審査会の審査員を務めていただき、坂出商業高校には、高校生への事業参加の呼びかけや高校内での説明会の実施（2回）について協力していただいた。）
	さぬき市	さぬき市地域みらいづくり会議 ・企業、地域づくり団体、市民等	若者の視点からの意見やアイデアを本市の地域課題の解決や今後の魅力的なまちづくりに生かす。
	三豊市	【包括連携協定】 ・株式会社イズミ（みとよパブリックスペース）	地域の様々な課題に対応し、地域活性化と市民サービスの向上に資することを目的として、令和4年11月25日に「地域活性化包括連携に関する協定」を締結している。 取組の中の一つとして、令和5年6月にゆめタウン三豊店正面玄関横に「みとよパブリックスペース」を開設した。 三豊市の情報発信や住民参加型イベント実施、暮らしに関連する相談や支援の場としている。 内容は、介護相談窓口の設置や薬用作物の栽培に関するお知らせ、Mito Payの支援窓口、季節ごとの観光スポットなどに関する展示など様々である。
	土庄町	総合的な学習の時間「權風」 ・小豆島中央高校	小豆島中央高校、土庄町、小豆島町、中小企業家同友会、地元住民
	小豆島町	多文化共生のまちづくり事業 ・民間企業、香川県国際課	町内在住の外国人（技能実習生）と住民との交流事業を実施。
	三木町	【包括連携協定】	6 企業と連携事業実施
	宇多津町	事業者間の縁をつなげる顔合わせの会「じゅじゅむ縁」 ・宇多津町、町内商業施設、 香川短期大学、四国医療専門学校	宇多津町の更なる活性化に向けた第一歩として、事業者間でのコミュニティの場を設け、本町を事業の場として選んでいただいた「縁」を大切にすることで、事業者間の横の連携を強化する。
	まんのう町	【包括連携協定】 ・生命会社、コープ等	ひまわり関連事業、子育て支援事業 等
・その他連携関係 （ボランティア、共同開発等）	高松大学・ 高松短期大学	瀬戸内国際芸術祭におけるボランティア活動（授業として） ・香川県瀬戸内国際芸術祭推進課及びこえび隊	瀬戸内国際芸術祭の島嶼部の会場における受付等
		屋島寺における「お接待」（授業として） ・屋島寺	屋島寺における茶の無償提供
		地域スポーツチーム×県内大学生における情報発信事業 （授業及びゼミ活動として）・香川県交流推進課	カマタマーレ讃岐等の県内スポーツチームを盛り上げるための他大学生との意見交換や選手及び試合の取材等
		M i k i G r e e n O u t M e e t i n g に おけるボランティア活動（授業として） ・三木町観光協会	M i k i G r e e n O u t M e e t i n g における受付等
	香川短期大学	地元農産物を活用した食品レシピの開発 ・丸亀商工会議所 外4団体	規格外の地元農産物を用いた、家庭でも楽しめる料理の新たなレシピをコンテスト形式で発表した。
	香川県中小 企業家同友会	災害時ココイコMAP 連携先：募集中 ※高松市防災センター、 木太町コミュニティセンターとは情報交換を行う	「災害時ココイコ（ここに行こう！）MAP」とは、大規模災害発生時などの緊急事態に備え、地域の安全を地域で守る環境づくりを進めるためのMAPです。 事業の継続と社員さんや地域の人々の生活インフラを私たち地域の中小企業が助け合って解決する取り組みです。
	丸亀市	学生ボランティアスタッフ受入事業 ・県内大学等	市主催の行事・イベント等に学生ボランティアスタッフを受入。ボランティア受入可能な行事の年間予定を県内の大学等に共有している。
	坂出市	地場産物を活用した給食メニュー開発事業 ・坂出第一高校、JA香川県	令和4年度より坂出第一高校食物科の生徒と連携し、地場産物を活用した給食メニューの開発を行っている。 メニュー開発では、JA職員から地場産物の紹介や栄養教諭から学校給食のガイダンスを受けた。 調理実習では、栄養教諭の講評のもとで改良を重ね、14品を考案し、このうち試食会で高評価を得た5品が提供されることになった。 給食提供時には、高校生が地場産物の魅力や調理方法をまとめた動画を給食時間に配信し、小学校で食育出前授業の実施を予定している。
	四国学院大学	内子座における公演やワークショップ実施 ・内子町	演劇コースの学生たちが、内子座での演劇公演を通して、地域活性につなげている。
・自治体間・自治体内の連携関係	観音寺市	四国まんなか交流協議会	県際加盟市（香川県観音寺市、愛媛県四国中央市、徳島県三好市）における連携交流 および四国中央エリアの活性化を目的とした事業を行っている。【令和5年度】 ・関係人口創出事業：3 県の大学生がバスツアーを企画し自ら参加しながら地域間交流や3 市の魅力発信を行う。 ・結婚支援事業：男女の出会いや結婚につながる婚活イベントを開催し、未婚化や晩婚化を抑制する。 ・職員研修事業：3 市の職員同市の交流やスキルアップにつながる研修等を開催する。
	綾川町	過疎地域活性化協議会	過疎地域活性化事業の一環として、旧小学校単位で地域運営組織の設立を目指す。